

鳴門市の社寺建築

社寺建築班（郷土建築研究会）

黒崎 仁資^{1*} 橋本 美保² 坂口 敏司³ 酒巻 暢代⁴ 中野 真弘⁵ 宮田 育典⁴

要旨：神社は大半が流造であり、春日造の本殿も3社見られた。規模は一間社の本殿が多かったが、三間社の本殿も4社見られた。鳴門市の神社建築の特徴として、幣殿と本殿の間に渡り廊（橋）があり、下をくぐることができる社殿が多かった。寺院は市全域で比較的新しい建物が多く、お堂は今回調査した建物全てが閉鎖型であった。

キーワード：流造、春日造、三間社、渡り廊（橋）

1. はじめに

鳴門市は徳島県の北東部、鳴門海峡を挟んで兵庫県（淡路島）に隣接する、四国の玄関口である。

私たち社寺建築班は、平成27年7月31日から延べ10日間鳴門市に入り、神社は88社、寺院は46カ寺、お堂・お庵は9カ所を建築学的見地から調査し、案内図（後掲の図6）を作製し、それぞれの建築年代や構造、建築様式などを一覧表（表1・2）にまとめた。そのうち神社3社、寺院2カ寺については詳細調査を行い、実測図を作製した。建築年代については、書籍や棟札から確認できるもの以外は、建築様式から推察した。



図1 宇志比古神社本殿

2. 神社建築の概要

今回、棟札による建築年代の確認はできていないが、『徳島県の近世社寺建築』によると鳴門市で最も古いものは、大麻町大谷の宇志比古神社本殿（図1）で、三間社流造銅板葺、身舎組物は大斗肘木、妻飾りは叔首という簡素な構成である。17世紀前期に建てられたものと紹介されており、徳島県下ではもっとも古い部類の社殿で、国の重要文化財に指定されている。

本殿の建築様式は、瀬戸町堂浦の阿波井神社本殿（図3）、撫養町黒崎の塩釜神社本殿、撫養町南浜の事代主神社本殿の3社が春日造で、その他は見世棚造の小社殿を除くと、すべて流造であった。春日造とは春日大社本殿の建築様式で、切妻、妻入の本殿正面のみに庇を付けた建物である。また、流造とは切妻、平入の本殿正面の屋根を伸ばして向拝としたもので、県下においても圧倒的に多い様式で、全国的に最も広く分布した造りである。規模は柱間の数で表し、撫養町黒崎の宇佐八幡神社本殿他4社が三間社で、大麻町松村の八坂神社本殿が二間社、その他はすべて一間社であった。

鳴門市の神社建築の特徴として、幣殿と本殿の間

1 黒崎建設 2 遊木民 3 坂口建築設計室 4 宮田建築設計工房 5 真建築都市研究室

* 772-0003 鳴門市撫養町南浜字権現28-1 hkuro@lime.ocn.ne.jp

に渡り廊（橋）があり、その下をくぐることができる造りになっている社殿が多いことが上げられる。これは、徳島県の他の地域では余り見られない形式で、撫養町林崎の妙見神社本殿他 18 社でこの形式が確認できた（図 4）。

3. 寺院建築の概要

寺院は 46 カ寺を調査した。寺院で建築年代が最も古いものは、昌住寺本堂で、『徳島県の近世社寺建築』に正徳 2 年（1712）に建てられたと紹介されているが、後の改造が大きいのが惜まれる。

また、鳴門市には四国霊場第 1 番札所の霊山寺と第 2 番札所の極楽寺がある。霊山寺は大麻町板東にあり、『徳島県の近世社寺建築』によると、境内には 19 世紀中頃の大師堂、鐘楼、山門、多宝塔がある。大師堂は大規模な三間堂で、屋根は宝形造の本瓦葺である。山門は大柄な三間一戸の楼門である。多宝塔は明治 18 年の建立で全体に立ちが高く、大柄でどっしりした三間多宝塔である（図 2）。極楽寺は霊山寺より少し西へ行った大麻町松にあり、広大な敷地には 19 世紀中頃の本堂をはじめ、大師堂、薬師堂、鐘楼がある。境内の奥まった山腹にある本堂は、中規模の三間堂で屋根は入母屋造本瓦葺とする。本堂の北側に建つ大師堂は、小規模な三間堂で屋根は宝形造で銅板葺である。



図 2 霊山寺 多宝塔

撫養町斎田の法泉寺の境内には、本堂のほか山門（楼門）と経蔵がある。経蔵は土蔵造で屋根は寄棟椽瓦葺、18 世紀後期の建立と『阿波の寺社建築』に紹介されている。内部には経本を収めた八角転輪蔵が安置され、蔵は幾度も改造されているが、江戸中期の経蔵で貴重である（図 5）。お堂は 9 カ所を調査したが、全て閉鎖型であった。

また、鳴門市は撫養港や撫養街道など交通の要所として栄えたことから、真言宗をはじめ浄土宗、浄土真宗、臨済宗など様々な宗派の寺院が存在することも特徴の一つと言える。



図 3 阿波井神社本殿（春日造）



図 4 妙見神社本殿（渡り廊）



図 5 法泉寺 経蔵

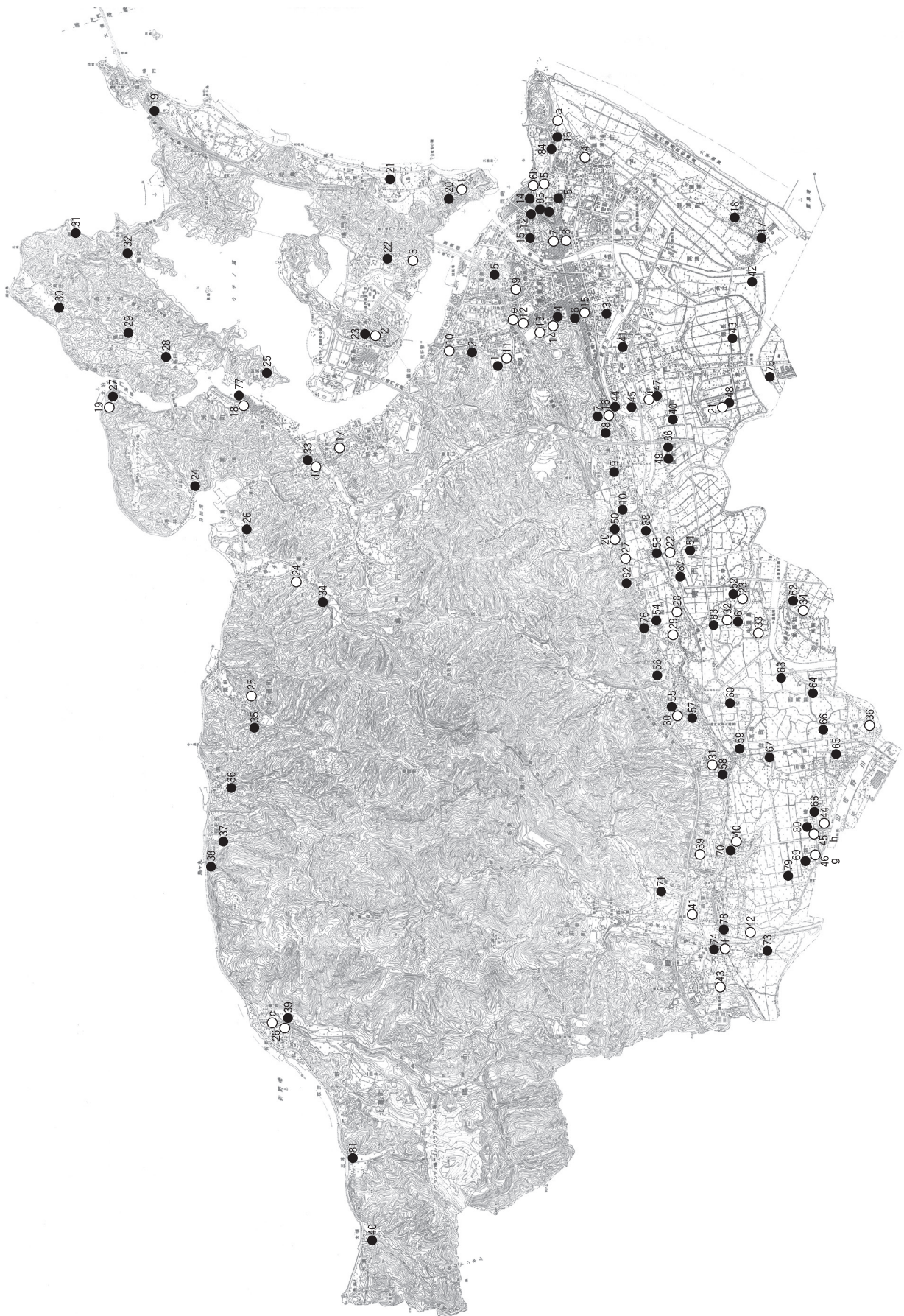


図6 社寺建築案内図 (●神社 ○寺院・お堂)

表 1 神社建築調査一覧表

番号	神社名	鎮座地	創建	祭神	旧社格	鳥居様式(材料)
1	宇佐八幡神社	鳴門市撫養町黒崎宇佐八幡130	応神天皇 仲哀天皇 神功皇后	旧郷社	両部・昭和82年(花崗岩)	
2	塩釜神社	鳴門市撫養町黒崎清水172	塩土翁命	旧村社	しめ掛け石・明治37, 8年(花崗岩) 明神・不明(花崗岩)	
3	野神社	鳴門市撫養町畚田字西登62	野能命	旧無格社	明神・平成12年(花崗岩)	
4	岩崎神社	鳴門市撫養町畚田字岩崎147	事代主命	旧村社	明神・慶応2年(花崗岩)	
5	八幡神社	鳴門市撫養町大桑島宇佐三左谷7	菅田別神 大物主神 大山咋神 大山祇神	旧村社	しめ掛け石・明治37年(花崗岩) 明神・文化3年(花崗岩)	
6	事代主神社	鳴門市撫養町南浜字蛭子前西149	事代主神 大国主神	旧村社	明神・不明(銅板巻) しめ掛け石・大正13年(人研)	
7	金刀比羅神社	鳴門市撫養町木津字居屋敷1035	大物主命 猿田彦命	旧郷社	明神・大正3年(花崗岩)	
8	春日神社	鳴門市撫養町木津字居屋敷1123	天兒屋根命	旧無格社	明神・文化10年(花崗岩)	
9	八幡神社	鳴門市撫養町木津字原畑400	応神天皇 仲哀天皇 神功皇后	旧村社	台輪・不明(砂岩)	
10	船戸神社	鳴門市撫養町木津字原畑331	來名戸神	旧無格社	明神・大正10年(花崗岩)	
11	妙見神社	鳴門市撫養町林崎字北殿町147	天御中主神 事代主命	旧村社	明神・天保2年(花崗岩) 明神・大正元年(花崗岩) 明神・明治29年(花崗岩)	
12	市村島神社	鳴門市撫養町弁財天三ツ井丁1	市村島比売命 大己貴命 事代主命	旧村社	両部・不明(木造)	
13	八幡神社	鳴門市撫養町北浜字宮ノ東4	応神天皇 大山咋神 大物主神	旧村社	明神・明治32年(花崗岩) 明神・明治5年(花崗岩) 明神・明治32年(花崗岩)	
14	西宮神社	鳴門市撫養町岡崎二等道路東39	事代主命 倉稲魂命 表筒男命 中筒男命 底筒男命 神功皇后	旧村社	明神・明治34年(花崗岩)	
15	八幡神社	鳴門市撫養町立岩字内田124	応神天皇	旧村社	明神・大正12年(花崗岩)	
16	十二神社	鳴門市里浦町里浦字坂田412	応神天皇 土御門天皇 菅原道真公 壹野姫命 大己貴命 丹生都姫命 水波女命他	明治5年 旧村社	明神・昭和12年(花崗岩) 明神・文化9年(花崗岩) 明神・大正3年(花崗岩) 明神・安政4年(花崗岩)	
17	諏訪神社	鳴門市里浦町里浦字恵比須1	建御名方命	旧村社	明神・大正3年(花崗岩)	
18	事代主神社	鳴門市里浦町里浦字恵比須215	事代主命	旧村社	明神・安政4年(花崗岩)	
19	稲浦神社	鳴門市鳴門町土佐泊浦字稲地28	大甕姫大神	旧村社	明神・不明(花崗岩)	
20	新羅神社	鳴門市鳴門町土佐泊浦字土佐泊97	素戔嗚命 五十猛命	旧村社	明神・寛政11年(花崗岩)	
21	鹿野神社	鳴門市鳴門町土佐泊浦字高砂185	素戔嗚命	旧無格社	明神・昭和9年(花崗岩)	
22	八幡神社	鳴門市鳴門町三石字芙蓉山下	応神天皇	旧村社	明神・平成2年(花崗岩)	
23	八幡神社	鳴門市鳴門町高島字山路57	応神天皇 仲哀天皇 神功皇后	旧村社	明神・昭和3年(花崗岩) しめ掛け石・明治39年(花崗岩) 両部・不明(RC)	
24	日出神社	鳴門市瀬戸町堂浦字大日出3	大己貴命 少彦名命	旧無格社	明神・安政5年(花崗岩)	
25	阿波井神社	鳴門市瀬戸町堂浦字阿波井56	天太玉命 大宜都比売命	旧郷社	しめ掛け石・昭和13年(RC) しめ掛け石・平成21年(花崗岩) 明神・明治35, 昭和53(花崗岩)	
26	山神社	鳴門市瀬戸町北泊字小海88-2	大山祇神	旧無格社	明神・明治40年(花崗岩)	
27	天神社	鳴門市瀬戸町北泊202	菅原道真公	旧村社	明神・文化11年(花崗岩)	
28	諏訪神社	鳴門市瀬戸町小島田字藤田10	建御名方神	旧無格社	明神・明治15年(花崗岩)	
29	八幡神社	鳴門市瀬戸町中島田字大畑71-2	応神天皇	旧無格社	台輪・不明(砂岩)	
30	島主神社	鳴門市瀬戸町中島田字中榜示1	遠敷彦命	旧無格社	明神・平成24年(花崗岩)	
31	山神社	鳴門市瀬戸町中島田字本村102	大山祇神	旧無格社	明神・不明(木造)	
32	八幡神社	鳴門市瀬戸町藤田本村100	応神天皇	旧村社	明神・不明(花崗岩)	
33	大元神社	鳴門市瀬戸町明神字馬越25	国常立神	旧村社	明神・不明(花崗岩) しめ掛け石・昭和28年(花崗岩)	
34	妙見神社	鳴門市北灘町藤木字観音面119	高皇産靈神	旧村社	しめ掛け石・平成2年(花崗岩) 明神・文政9年(花崗岩) 明神・大正12年(花崗岩)	
35	葛城神社	鳴門市北灘町粟田字池谷2	一言主命	旧村社	しめ掛け石・大正9年(花崗岩) 明神・大正8年(花崗岩) 明神・文化9年(花崗岩)	
36	山神社	鳴門市北灘町大浦字東浦201	大山祇神	旧無格社	明神・昭和58年(花崗岩)	
37	伊予賀神社	鳴門市北灘町宿毛谷77	倉稲魂命	旧村社	明神・天保14年(花崗岩)	
38	山神社	鳴門市北灘町鳥ヶ丸トノムラ46	大山祇神	旧村社	明神・大正8年(花崗岩)	
39	八幡神社	鳴門市北灘町折野字東地51-1	応神天皇 神功皇后 王依姫命	旧村社	明神・昭和13年(花崗岩) 台輪・寛政2年(花崗岩)	
40	大須神社	鳴門市北灘町大須字西添69	天之常立神 国之常立神	旧村社	明神・不明(砂岩)	
41	八坂神社	鳴門市大津町吉永字北ノ越194	素戔嗚命	旧村社	明神・嘉永7年(花崗岩)	
42	五社神社	鳴門市大津町長江字東大黒1	山王神	旧村社	明神・嘉永7年(花崗岩)	
43	八坂神社	鳴門市大津町徳長字東浦越28	素戔嗚命 大己貴命 櫛田姫命	旧村社	明神・大正15年(花崗岩)	
44	藤島神社	鳴門市大津町木津野字西川田10	市村島姫命	旧無格社	明神・元治元年(花崗岩)	
45	村彦神社	鳴門市大津町木津野字東の越2	村彦大神	旧無格社	明神・昭和61年(花崗岩)	
46	荒神社	鳴門市大津町木津野字東の内5	興津彦神 興津姫神	旧無格社	明神・平成5年(花崗岩)	
47	八坂神社	鳴門市大津町木津野字西の越56	素戔嗚命	旧村社	明神・元治元年(花崗岩)	
48	八坂神社	鳴門市大津町大倉字二の越36	素戔嗚命	旧村社	明神・不明(RC)	
49	荒神社	鳴門市大津町備前島字荒神の越164	興津彦神	旧村社	明神・明治36年(花崗岩)	
50	諏訪神社	鳴門市大津町大代1075	建御名方神	旧村社	明神・大正6年(花崗岩)	
51	八坂神社	鳴門市大津町段岡字中間畑58	素戔嗚命 大己貴命 櫛田姫命	旧村社	明神・平成19年(花崗岩)	
52	若宮八幡神社	鳴門市大津町大幸字若宮の本13	仁徳天皇	旧村社	しめ掛け石・大正元年(花崗岩) 明神・天保14年(花崗岩)	
53	八坂神社	鳴門市大津町堀田字堀田14	素戔嗚命	旧無格社	明神・大正6年(花崗岩)	
54	葛城神社	鳴門市大津町堀田字大森1	一言主命	旧村社	しめ掛け石・昭和8年(花崗岩) 明神・明治41年(花崗岩)	
55	宇志比吉神社	鳴門市大津町大谷字山田66	宇志比古尊 八幡神	旧郷社	明神・明治6年(花崗岩)	
56	葛城神社	鳴門市大津町大谷字東山谷46	一言主命	旧無格社	明神・昭和49年(花崗岩)	
57	阿波神社	鳴門市大津町池谷字大石87	土御門天皇	旧郷社	明神・明治6年(花崗岩)	
58	天河別神社	鳴門市大津町池谷字西谷1	天石戸別命	旧村社	明神・不明(花崗岩)	
59	八坂神社	鳴門市大津町高畑字北浦23	素戔嗚命	旧村社	明神・昭和55年(花崗岩)	
60	八坂神社	鳴門市大津町松村字北内11	素戔嗚命 菅原道真公	旧村社	明神・明治19年(花崗岩)	
61	事代主神社	鳴門市大津町半島屋字中北13	事代主命	旧村社	しめ掛け石・昭和3年(花崗岩) 台輪・大正10年(花崗岩)	
62	諏訪神社	鳴門市大津町西馬語字諏訪の元74	建御名方命 興津彦神 興津姫神 仁徳天皇	旧村社	明神・明治33年(花崗岩)	
63	事代主神社	鳴門市大津町中馬語字居屋敷16	事代主命	旧村社	しめ掛け石・明治31年(花崗岩) 明神・大正13年(花崗岩)	
64	事代主神社	鳴門市大津町西馬語字スバナ1	事代主命	旧村社	明神・明治36年(花崗岩)	
65	八坂神社	鳴門市大津町市場字大高67	素戔嗚命	旧村社	明神・昭和3年(花崗岩)	
66	皇子神社	鳴門市大津町市場字字子21	素戔嗚命 大己貴命	旧村社	明神・明治33年(花崗岩)	
67	八坂神社	鳴門市大津町三俣字堂地65	素戔嗚命	旧村社	明神・明治19年(花崗岩)	
68	八坂神社	鳴門市大津町川崎字城ノ前231	素戔嗚命 櫛田姫命	旧村社	明神・明治31年(砂岩)	
69	八幡神社	鳴門市大津町津森字宮ノ本154	応仁天皇 氣長足姫命 姫大神	旧村社	無し	
70	春日神社	鳴門市大津町坂原字アコメン11	武甕槌命 仁徳天皇 大物主命	旧村社	しめ掛け石・昭和28年(花崗岩) 明神・紀元2600年(花崗岩)	
71	山神社	鳴門市大津町坂東字東平草5	大山祇命 草野姫命	旧無格社	しめ掛け石・昭和62年(花崗岩) 明神・不明(花崗岩)	
72	大麻比吉神社	鳴門市大津町坂東字広塚13	大麻比古大神 猿田彦大神	旧国幣中社	しめ掛け石・平成2年(花崗岩) 明神・不明(花崗岩)	
73	愛宕神社	鳴門市大津町松字コマガ池90	伊弉冉命 火産靈命	旧村社	明神・昭和3年(花崗岩)	
74	八坂神社	鳴門市大津町松字野ノ北5	素戔嗚命 櫛田比売命 八島土奴美神	旧無格社	明神・大正9年(花崗岩)	
75	宇賀神社	鳴門市大津町矢倉	宇賀魂神	旧村社	明神・不明(木造)	
76	宮尾神社	鳴門市大津町堀田	草野姫命	旧村社	明神・大正15年(花崗岩)	
77	天満神社	鳴門市瀬戸町堂浦字地壇	菅原道真公	旧村社	明神・昭和56年(花崗岩)	
78	長井床神社	鳴門市大津町坂東	伊弉諾命 伊弉冊命	—	明神・平成5年(花崗岩)	
79	祇園牛頭天王神社	鳴門市大津町坂東	伊弉諾命 伊弉冊命	—	様式外	
80	今宮神社	鳴門市大津町川崎	—	—	明神・明治31年(花崗岩)	
81	三津神社	鳴門市大津町折野	—	—	明神・安政5年(花崗岩)	
82	荒神社	鳴門市大津町堀田	—	—	明神・不明(花崗岩)	
83	荒神社	鳴門市大津町大幸	—	—	明神・昭和16年(花崗岩)	
84	人丸神社	鳴門市里浦町里浦	—	—	明神・寛政12年(花崗岩) 明神・明治14年(花崗岩)	
85	勸喜天	鳴門市撫養町弁財天	—	—	明神・明治3年(花崗岩)	
86	若宮神社	鳴門市大津町備前島	—	—	明神・大正13年(花崗岩)	
87	大將軍神社	鳴門市大津町大幸	—	—	明神・昭和9年(花崗岩)	
88	大津賀神社	鳴門市大津町大幸	—	—	明神・大正5年(花崗岩)	

※鳴門市史 ※徳島県神社誌 ※徳島県の近世社寺建築 ※阿波の社寺建築

平成 28 年 8 月末日現在

本殿 建築様式		拝殿 建築様式 向拝		特記事項	A	B
三間社流造 銅板葺	銅板葺	入母屋造 銅板葺 向拝/大唐破風	銅杖彫りあり	地鎮塔・不明(花崗岩)	●	●
一間社春日造 銅板葺	銅板葺	様式外 平成22年改修		地鎮塔・不明(砂岩)	●	
覆屋		入母屋造 瓦葺 向拝/縮破風		境内内に摂社・事代主神社を存す。		
一間社流造 銅板葺	銅板葺	入母屋造 銅板葺 向拝/大唐破風		拝殿改築・平成4年	●	●
一間社流造 銅板葺	銅板葺	R C造		地鎮塔・不明(砂岩)	●	
屋根葺替(石碑)・昭和58年		建築(石碑)・昭和58年				
一間社春日造 銅板葺 向拝/軒唐破風	銅板葺 向拝/軒唐破風	入母屋造 瓦葺 向拝/軒唐破風		地鎮塔・不明(砂岩)	●	●
二間社流造 銅板葺	銅板葺	入母屋造 瓦葺 向拝/大唐破風		本殿・明治20年(玉垣)		●
覆屋		入母屋造 鉄板葺 向拝/縮破風		社殿再建・昭和52年		●
三間社流造 鉄板葺	鉄板葺	入母屋造 銅板葺 (S造+木造)		隨身門		●
覆屋		切妻造 瓦葺 向拝/縮破風				
覆屋		入母屋造 瓦葺 向拝/千鳥破風 軒唐破風	銅杖彫りあり			
覆屋		入母屋造 銅板葺 向拝/縮破風		改築(石碑)・平成元年 地鎮塔・不明(砂岩)	●	
覆屋		入母屋造 瓦葺 向拝/千鳥破風 大唐破風		社殿修繕・平成8年		
覆屋 一間社流造 柿葺	柿葺	入母屋造 瓦葺 向拝/大唐破風		地鎮塔・不明(砂岩)	●	
覆屋		R C造		境内内に摂社・住吉神社、天満神社を存す。		
R C造		R C造				
R C造		R C造		改築(石碑)・昭和60年		
R C造		R C造		地鎮塔・不明(花崗岩)	●	
一間社流造 銅板葺	銅板葺	切妻造 瓦 向拝/千鳥破風 大唐破風		神社再建・昭和44年		
覆屋		切妻造 瓦 向拝/縮破風		地鎮塔・不明(砂岩)	●	
覆屋		様式外		改築・平成2年 地鎮塔・不明(砂岩)	●	
一間社流造 銅板葺 軒唐破風	銅板葺 軒唐破風	入母屋造 瓦 向拝/大唐破風		地鎮塔・不明(砂岩)	●	
覆屋 小社殿	小社殿	入母屋造 瓦 向拝/縮破風	屋根葺き替え平成22年	地鎮塔・不明(砂岩)	●	
覆屋 一間社春日造 檜皮葺	檜皮葺	入母屋造 瓦 向拝/千鳥破風		本殿屋根葺替・昭和53年 社殿修築・平成16年		
				境内内に摂社・船玉神社、若宮神社を存す。		
覆屋 小社殿	小社殿	切妻造 瓦 向拝/縮破風		地鎮塔・天保10年(砂岩)	●	
覆屋 小社殿	小社殿	R C造		地鎮塔・不明(砂岩)	●	
覆屋 小社殿	小社殿	切妻造 瓦 向拝/縮破風		地鎮塔・弘化2年(砂岩)	●	
様式外		R C造		棟札・寛文7年		
一間社流造 銅板葺	銅板葺	R C造 昭和48年建築		地鎮塔・不明(砂岩)	●	
覆屋 小社殿	小社殿	切妻造 銅板葺 向拝/千鳥破風 縮破風		地鎮塔・不明(砂岩)	●	
一間社流造 銅板葺	銅板葺	R C造 昭和47年建築		地鎮塔・不明(砂岩)	●	
覆屋		入母屋造 銅板葺 向拝/千鳥破風 大唐破風		神社改修・昭和55年 地鎮塔・不明(砂岩)	●	
一間社流造 銅板葺 昭和48年建築	銅板葺 昭和48年建築	入母屋造 銅板葺 向拝/大唐破風 平成15年建築				
R C造		入母屋造 銅板葺 向拝/縮破風 千鳥破風	昭和39年建築			
覆屋 小社殿	小社殿	切妻造 瓦葺		地鎮塔・不明(砂岩)	●	
覆屋 小社殿	小社殿	入母屋造 スレート葺 向拝/縮破風 昭和48年建築		地鎮塔・不明(砂岩)	●	
覆屋 小社殿	小社殿	入母屋造 瓦葺 向拝/縮破風 昭和42年建築		地鎮塔・不明(花崗岩)	●	
一間社流造 銅板葺 彩色跡あり	銅板葺 彩色跡あり	入母屋造 瓦葺 向拝/軒唐破風		境内内に摂社・稲荷大明神、金比羅神社を存す。		
覆屋 小社殿	小社殿	切妻造 銅板葺 向拝/切妻				
覆屋		R C造				
一間社流造 銅板葺	銅板葺	入母屋造 瓦葺 向拝/縮破風		地鎮塔・不明(砂岩)	●	
R C造		R C造		地鎮塔・不明(砂岩)	●	
一間社流造 銅板葺 覆屋	銅板葺 覆屋	入母屋造 瓦葺 向拝/大唐破風		神社改修・平成13年	●	
小社殿	小社殿	無し				
覆屋		切妻造 銅板葺 向拝/縮破風				
R C造		R C造		本殿改築・昭和56年	●	
覆屋		R C造		神社改築・昭和49年	●	
覆屋		入母屋造 銅板葺 向拝/縮破風		改築・平成16年	●	
覆屋		切妻造 瓦葺 向拝/縮破風		改築・平成27年	●	
覆屋		R C造		社殿改築・昭和42年	●	
覆屋		R C造		神社改築(石碑)・昭和52年 地鎮塔・不明(砂岩)	●	
覆屋		R C造		社殿改築・昭和53年	●	
一間社流造 銅板葺	銅板葺	入母屋造 瓦葺 向拝/大唐破風		改築(石碑)・昭和8年	●	
三間社流造 銅板葺	銅板葺	切妻造 瓦葺 向拝/大唐破風		隨身門・切妻造 瓦葺 重要文化財		
R C造		R C造				
				社殿改築・昭和15年		
				天河別神社古墳群・県指定史跡		
覆屋		入母屋造 瓦葺 向拝/大唐破風 大正14年建築(基壇)				
二間社流造 瓦葺	瓦葺	入母屋造 瓦葺 向拝/大唐破風		地鎮塔・不明(花崗岩)	●	●
覆屋		切妻造 瓦葺 向拝/大唐破風		地鎮塔・不明(砂岩)	●	
覆屋		R C造				
覆屋		切妻造 瓦葺 向拝/縮破風		地鎮塔・不明(花崗岩)	●	
一間社流造 瓦葺	瓦葺	切妻造 瓦葺 向拝/縮破風		地鎮塔・不明(砂岩)	●	
覆屋		R C造		社殿改築(石碑)・昭和57年 地鎮塔・大正2年(砂岩)	●	
覆屋		R C造		地鎮塔・明治21年(砂岩)	●	
覆屋 小社殿	小社殿	R C造 昭和58年建築(石碑)		地鎮塔・不明(砂岩)	●	
R C造		入母屋造 瓦葺 向拝/縮破風		地鎮塔・不明(砂岩)	●	
覆屋 一間社流造 葺材撤去済	葺材撤去済	切妻造 瓦葺 向拝/縮破風		地鎮塔・不明(砂岩)	●	
三間社流造 銅板葺 向拝/縮破風	銅板葺 向拝/縮破風	入母屋造 銅板葺 向拝/大唐破風		社殿改築(石碑)・平成7年 地鎮塔・不明(砂岩)	●	
覆屋		切妻造 銅板葺 妻入 向拝/庇		地鎮塔・不明(砂岩)	●	
三間社流造 銅板葺	銅板葺	入母屋造 銅板葺 向拝/縮破風 軒唐破風 千鳥破風		社殿造営・明治13年 昭和45年		
覆屋 小社殿	小社殿	入母屋造 銅板葺 向拝/軒唐破風 妻入		地鎮塔・平成3年(花崗岩) 社殿造営葺替・平成3年	●	
覆屋		切妻造 銅板葺 向拝/軒唐破風		地鎮塔・嘉永4年(砂岩)	●	
覆屋		R C造				
小社殿	小社殿	切妻造 瓦葺 向拝/縮破風		社殿建築(寄付版)・昭和12年		
一間社流造 鉄板葺	鉄板葺	切妻造 鉄板葺 向拝/縮破風		近年、阿波井神社へ合社		
覆屋 小社殿	小社殿	切妻造 瓦葺 向拝/縮破風		地鎮塔・不明(砂岩)	●	
覆屋 小社殿	小社殿	切妻造 瓦葺		地鎮塔・不明(砂岩)	●	
覆屋 小社殿	小社殿	切妻造 瓦葺 向拝/縮破風				
一間社流造 銅板葺	銅板葺	入母屋造 瓦葺 向拝/大唐破風				
覆屋		切妻造 瓦葺 向拝/縮破風		改築記念碑・昭和13年		
覆屋		切妻造 銅板葺 向拝/縮破風				
一間社流造 銅板葺	銅板葺	R C造				
覆屋		無し				
覆屋		切妻造 瓦葺				
覆屋		切妻造 銅板葺				
覆屋		切妻造 瓦葺				

R C造：鉄筋コンクリート、S造：鉄骨

A：地鎮塔 B：渡り廊(下くぐり)

表2 寺院・お堂建築調査一覧表

平成28年8月末日現在

1	寺院名	所在地	宗派	建物名	屋根形式	屋根材	特記事項
1	潮明寺	鳴門市鳴門町土佐泊浦宇高砂22番地	真言宗	本堂：入母屋 瓦葺、大師堂：入母屋造 瓦葺 向拝/繻破風 薬医門：切妻造 瓦葺			大師堂・平成6年
2	昌住寺	鳴門市鳴門町高島字山路58番地	浄土宗	本堂：入母屋造 瓦葺 向拝/繻破風、観音堂：入母屋造 銅板葺 鐘樓：切妻造 瓦葺			本堂大修理・平成23年 ※2本堂・正徳2年、観音堂・文政13年
3	法勝寺	鳴門市鳴門町三ツ石字大手23番地	浄土宗	本堂：入母屋造 瓦葺 向拝/繻破風 観音堂(大悲閣)：入母屋造 瓦葺 向拝/繻破風			
4	観音寺	鳴門市里浦町里浦字坂田127番地	真言宗	本堂：入母屋造 瓦葺、大悲殿：宝形造 瓦葺 向拝/大唐破風			
5	宝珠寺	鳴門市里浦町里浦字花面12番地	真言宗	本堂：RC造 薬医門：切妻造 瓦葺			本堂・平成11年
6	蓮花寺	鳴門市撫養町岡崎字二等道路東6番地	真言宗	本堂：入母屋造 瓦葺、大師堂：宝形造 瓦葺 向拝/繻破風 観音堂：寄棟造 瓦葺 向拝/繻破風、薬医門：切妻造 瓦葺			
7	安立寺	鳴門市撫養町林崎字北殿町136番地	法華宗	本堂：入母屋造 瓦葺 向拝/繻破風 鐘樓：切妻造 瓦葺 袴腰			本堂・平成9年
8	円隆寺	鳴門市撫養町林崎字南殿町102番地	法華宗	本堂：入母屋造 瓦葺 向拝/繻破風、薬医門：切妻造 瓦葺			
9	光徳寺	鳴門市撫養町小桑島字前組92番地	浄土宗	本堂：入母屋造 瓦葺 向拝/繻破風、薬医門：切妻造 瓦葺			
10	西光寺	鳴門市撫養町黒崎字磯崎85番地	浄土宗	本堂：入母屋造 瓦葺 向拝/繻破風			
11	斎田寺	鳴門市撫養町黒崎字八幡108番地	真言宗	本堂：入母屋造 瓦葺、鐘樓：入母屋造 瓦葺 観音堂：入母屋造 銅板葺 向拝/千鳥破風 軒唐破風 繻破風			
12	西福寺	鳴門市撫養町斎田字浜端西83番地	浄土真宗	本堂：入母屋造 瓦葺 向拝/繻破風 薬医門：切妻造 瓦葺			本堂・平成2年、薬医門・平成13年
13	法泉寺	鳴門市撫養町斎田字大池57番地	浄土真宗	本堂：入母屋造 瓦葺 向拝/繻破風、楼門：入母屋造 瓦葺 鐘樓：入母屋造 瓦葺、経蔵(八角輪藏付)：寄棟造 瓦葺			※2本堂・文化13年、楼門・19世紀前期 本堂大修理・平成9年 本堂改築・平成6年
14	正興寺	鳴門市撫養町斎田字岩崎144番地	真言宗	本堂：RC造			
15	善徳寺	鳴門市撫養町南浜字権現43番地	真言宗	本堂：入母屋造 瓦葺 向拝/繻破風、薬医門：切妻造 瓦葺 鐘樓：入母屋造 瓦葺 袴腰			本堂改築・平成13年
16	長谷寺	鳴門市撫養町木津1037-1番地	真言宗	本堂：RC造、観音堂：寄棟造 瓦葺 向拝/繻破風 鐘樓：入母屋造 瓦葺 袴腰			本堂改築・昭和61年、駅路寺 観音堂改修・大正15年 本堂改築・昭和61年
17	明泉寺	鳴門市瀬戸町明神字越浦133番地	浄土真宗	本堂：入母屋造 瓦葺 向拝/繻破風 鐘樓：入母屋造 瓦葺、薬医門：切妻造 瓦葺			
18	吉祥寺	鳴門市瀬戸町堂浦字地廻り式-307番地	真言宗	本堂：RC造			
19	普光寺	鳴門市瀬戸町北泊字北泊99番地	真言宗	本堂：入母屋造 瓦葺、観音堂：寄棟造 瓦葺 向拝/繻破風 妻入 鐘樓：切妻造 銅板葺			鐘樓・昭和39年
20	勝福寺	鳴門市天津町大代1074番地	真言宗	本堂：RC造 瓦葺 向拝/繻破風、薬医門：切妻造 瓦葺 鐘樓：入母屋造 瓦葺 (裳階風)			※2 本堂・文政年間(1826頃) 鐘樓・平成2年
21	真楽寺	鳴門市天津町矢倉字ニノ越36番地	真言宗	本堂：RC造			本堂改築・昭和56年 M42庚申堂を建築
22	真福寺	鳴門市天津町段岡字西64番地	真言宗	本堂：RC造			
23	正因禅寺	鳴門市天津町大幸字宮ノ本26番地	臨済宗	本堂：RC造 観音堂：RC造、棟門：切妻造 瓦葺			
24	禅定寺	鳴門市北灘町楠木字観音面30番地	真言宗	本堂：切妻造 瓦葺 向拝/繻破風 大師堂：寄棟造 銅板葺 向拝/繻破風			本堂・平成21年
25	長寿寺	鳴門市北灘町栗田字東佛示276番地	真言宗	本堂：入母屋造 瓦葺 向拝/繻破風、薬医門：切妻造 瓦葺 鐘樓：入母屋造 瓦葺、大師堂：寄棟造 瓦葺 向拝/庇			本堂大修理・平成17年 薬医門・昭和61年
26	鬼骨寺	鳴門市北灘町折野字屋敷129番地	真言宗	本堂：RC造 薬師堂：入母屋造 瓦葺 向拝/大唐破風 楼門：入母屋造 瓦葺			本堂・昭和61年 ※3 薬師堂・天保4年、楼門・文政4年
27	音蔵寺	鳴門市大麻町姫田字寺内3番地	真言宗	本堂：入母屋造 瓦葺 向拝/繻破風 地蔵堂：入母屋造 瓦葺 向拝/繻破風			本堂改築・平成26年
28	圓勝寺	鳴門市大麻町姫田字里118番地	浄土真宗	本堂：入母屋造 瓦葺 向拝/繻破風、鐘樓：切妻造 瓦葺 薬医門：切妻造 瓦葺			本堂、薬医門改築・昭和63年
29	宝福寺	鳴門市大麻町姫田字森崎7番地	真言宗	本堂：片寄棟造 瓦葺 向拝/庇			
30	東林院	鳴門市大麻町大谷字山田59番地	真言宗	本堂：RC造 大師堂：入母屋造 瓦葺 向拝/大唐破風 薬師堂：入母屋造 瓦葺 向拝/大唐破風、鐘樓：入母屋造 瓦葺 袴腰			鐘樓・昭和9年
31	宝幢寺	鳴門市大麻町池谷字長田103番地	真言宗	本堂：入母屋造 瓦葺 向拝/繻破風 鐘樓：入母屋造 瓦葺 袴腰			本堂・平成3年
32	宝光寺	鳴門市大麻町牛屋島字中北45番地	真言宗	本堂：寄棟造 下屋付 茅葺鉄板葺			
33	寿徳院	鳴門市大麻町牛屋島字堀ノ内18番地	臨済宗	本堂：切妻造 瓦葺 向拝/庇、山門：切妻造 瓦葺			
34	正福寺	鳴門市大麻町東馬語字諏訪ノ元92番地	真言宗	本堂：入母屋造 銅板葺 向拝/繻破風			
35	長泉寺	鳴門市大麻町西馬語字杉堂15番地の1	真言宗	本堂：入母屋造 瓦葺 向拝/繻破風			本堂改築・平成21年
36	勧業寺	鳴門市大麻町市場字大道33番地	真言宗	本堂：切妻造 瓦葺(鍔葺)3方下屋			
37	福泉寺	鳴門市大麻町市場字大西30番地	浄土真宗	本堂：入母屋造 銅板葺 鐘樓：入母屋造 瓦葺、門：入母屋造 瓦葺			本堂・大正7年、鐘樓・昭和53年 楼門・昭和61年
38	願行寺	鳴門市大麻町市場字大西25番地	浄土真宗	本堂：入母屋造 瓦葺 向拝/繻破風、鐘樓：入母屋造 瓦葺			本堂改築・平成2年
39	光勝寺	鳴門市大麻町萩原字東山田134番地	臨済宗	本堂：入母屋造 瓦葺			
40	十輪寺	鳴門市大麻町萩原字アコメン15番地	真言宗	本堂：混構造(木造+RC造) 地蔵堂：入母屋造 瓦葺 向拝/繻破風			本堂、地蔵堂改築・昭和61年
41	霊山寺	鳴門市大麻町坂東字塚原126番地	真言宗	本堂：入母屋造 瓦葺 向拝/繻破風 大師堂：宝形造 瓦葺 向拝/繻破風、鐘樓：入母屋造 瓦葺 多宝塔：三間多宝塔 瓦葺、楼門：入母屋造 瓦葺			第1番札所 ※2 多宝塔 明治18年(寺伝) ※1 大師堂・明治31年、楼門・明治45年
42	吉祥寺	鳴門市大麻町坂東字鍛冶屋川52番地	真言宗	本堂：RC造、大師堂(遍照閣)：宝形造 銅板葺			
43	極楽寺	鳴門市大麻町松字ダンノ上12番地	真言宗	本堂：入母屋造 銅板葺 向拝/繻破風、観音堂：宝形造 銅板葺 鐘樓：入母屋造 銅板葺 向拝/繻破風、鐘樓：切妻造 瓦葺 薬師堂：宝形造 銅板葺 向拝/繻破風、山門：RC造			第2番札所 ※3 本堂・19世紀中期 ※3 大師堂・19世紀中期
44	東光寺	鳴門市大麻町川崎字南畑364番地	浄土真宗	本堂：切妻造 瓦葺 向拝/繻破風			
45	西願寺	鳴門市大麻町川崎字東西方願315番地	真言宗	本堂：切妻造 瓦葺			
46	妙楽寺	鳴門市大麻町津慈字宮ノ本150番地の1	真言宗	本堂：切妻造 瓦葺			
a	清少庵	鳴門市里浦町里浦字坂田479番地		本堂：入母屋造 銅板葺 片入母屋造 瓦葺 向拝/繻破風			観音寺に属する
b	観音堂	鳴門市撫養町岡崎字二等道路東20番地の1		三間堂：寄棟造 瓦葺 向拝/繻破風 三方縁			蓮花寺に属する
c	観音堂	鳴門市北灘町折野		お堂：宝形造 瓦葺 向拝/繻破風(平成3年建築)			
d	明神のお堂	鳴門市瀬戸町明神		三間堂：寄棟造 瓦葺 向拝/繻破風 三方縁			
e	地蔵堂	鳴門市撫養町黒崎		お堂：宝形造 瓦葺 向拝/繻破風			
f	地蔵堂	鳴門市大麻町松		お堂：宝形造 銅板葺			
g	地蔵堂	鳴門市大麻町津慈		お堂：RC造			
h	地蔵堂	鳴門市大麻町川崎		お堂：片入母屋造 鉄板葺			
i	地蔵堂	鳴門市天津町木津野		お堂：宝形造 瓦葺 向拝/繻破風			改築・平成20年

※1鳴門市史 ※2徳島県の近世社寺建築 ※3阿波の社寺建築

RC造：鉄筋コンクリート

4. 鳴門市の各社寺建築

1) 八幡神社本殿 (表1-9)

鎮座地 - 撫養町木津字原畑 400

[本殿] 木造 三間社流造 鉄板葺
 身舎 - 円柱 切目長押 内法長押 頭貫木鼻 (拳)
 出三斗 二軒繁垂木 切石基壇 亀腹 舞良戸 (引違) 腰板張
 妻飾・虹梁 大瓶束
 向拝 - 角柱 (角面) 虹梁型頭貫木鼻 (象) 出三斗連斗付 蓼股 繫海老虹梁 手挟 三方切目縁 高欄 (痕跡のみ) 脇障子 階五級 (木口) 腰組 (束立貫)

千木 - なし 堅魚木 - なし

(図7~10)

この社は、鳴門市のほぼ中央部に位置し、讃岐山地の南東端の山麓に鎮座する。『徳島県神社誌』には「創建年代不詳。もと古城山に鎮座のところ、元文元年(1595)現社地に遷祀、文禄4年(1595)再建。『阿波志』には文禄4年(1595)、慶長12年(1607)重造す。」と記述されている。

本殿は、三間社流造鉄板葺で、切石基壇を積み、亀腹に載る(図7)。身舎部分は、円柱を切目長押と内法長押で固め、柱頭部には拳鼻付の頭貫が載る。組物は、出三斗連斗付とする。軒は、二軒繁垂木とし、妻飾は、虹梁を置き、太瓶束を載せ棟木を支える。開閉装置は引違の舞良戸を填める。腰は板張りとする。

向拝は、三間とし角面取の角柱を虹梁型頭貫木鼻(象)で固める。柱頭部の組物は、出三斗連斗付とし、柱間には彫刻蓼股を填める。両端部は繫海老虹梁、中央は手挟で身舎と繋ぐ。縁は、三方切目縁で、正面は向拝柱まで縁板を伸ばし、中央柱間の一部を切り込み階段とする。高欄は脱落し痕跡を留め、奥には脇障子を付ける。腰組は、束立を貫で固める。階は五級の木口階段とする(図8, 9)。

建築年代は、『阿波志』には慶長12年(1607)の建立とあり、今回の調査では、棟札の調査が行えなかったが、虹梁や木鼻の絵様から江戸前期頃と推測される。この建立であれば、同市にある重要文化財に指定されている宇志比古神社本殿に次ぐ古き社であり、貴重なものであるが、各所に傷みがあり、今後の調査、修繕を期待する。



図7 本殿全景



図8 本殿正面



図9 本殿側面

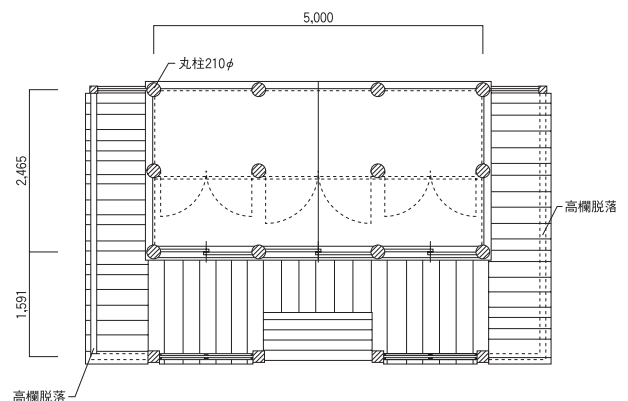


図10 平面図

2) 事代主神社本殿 (表1-6)

鎮座地 - 撫養町南浜蛭子前西 149

[本殿] 木造 一間社春日造 銅板葺 向拝^{のきから} 軒唐^{はふ}破風

身舎 - 円柱 切目長押 内法長押 頭貫木鼻(獅子)
 台輪^{だいわ}木鼻^{でぐみ} 出組^{つめぐみ} 詰組^{なかぞなえ} 中備彫刻^{しりん} 蓐股^{いずみ} 彫^{さんから} 刻^ど 板支輪^{おいがたつき} 二軒繁垂木^{しりん} 妻飾・虹梁 大瓶束^{きちようめん} 笈形付^{きちようめん} 切石基壇(和泉砂岩) 棧唐戸^{ばく}

向拝 - 角柱(几帳面) 虹梁型頭貫木鼻(猿) 出
 三斗連斗付 中備彫刻(龍) 繫海老虹梁
 手挟^{まばら} 茨垂木^{うのけとおり} 兎毛通(鳳凰) 二軒繁垂木
 三方切目縁 勿高欄 脇障子(鯉の滝昇り)
 階二級(板) 昇擬宝珠高欄^{のぼりきぼしこうらん} 束立腰板張
 浜床^{はまゆか} 太鼓橋^{たいこばし}

千木 - 無 堅魚木 - 無

(図11~13)

この社は、鳴門市の南東部、旧淡路街道沿いの撫養町南浜に鎮座する。『阿波志』には「蛭子祠南浜村に在り」と記され、寛保改神社帳には南浜村恵美須社とある。『徳島県神社誌』によると、正保年間(1644~1647)の創建と伝える。

本殿は、一間社春日造銅板葺で、向拝には軒唐破風が付く。撫養石(和泉砂岩)の切石基壇に載り、身舎は円柱を切目長押と内法長押で固め、柱頭部は出組で獅子鼻付きの頭貫と台輪が載り台輪木鼻が付く。柱間には詰組が付く、中備彫刻(鳳凰・鶴など)を詰め、軒裏は彫刻板支輪とする。妻飾は、虹梁に大瓶束笈形付が載り棟木を支える。軒は二軒繁垂木とする。開口部は棧唐戸を吊り、身舎側面壁板とともに地紋彫に神紋である三つ柏の彫刻が施される(図11)。向拝は几帳面の角柱を立て、虹梁型頭貫で固め、猿の木鼻が付く。柱頭部は出三斗に連斗が付く組物で構成され、中備彫刻(龍)を詰め、虹梁が載る。繫海老虹梁と手挟で身舎と繋ぐ。虹梁には、餓鬼の彫刻の施された棟束笈形付が載り、向拝の棟木を支える。軒は、茨垂木とし、鳳凰の兎毛通が付く(図12)。

縁は、三方切目縁で勿高欄を回し、身舎背面柱筋に脇障子(鯉の滝昇り)が付く。階は二級の板階段で昇擬宝珠高欄がつき、浜床を張る。腰組は、束を立て腰板を張る。朱塗りの太鼓橋で拝殿と繋がる。本殿全体に細やかな彫刻が施され、身舎の中備彫刻

などに一部欠落が見られるものの状態は良好である。今回の調査では、棟札などによる建築年代の確認はできなかったが、様式(虹梁などの絵様)によると江戸中期以降と推測される。今後、建立年代を知る資料が出てくることを期待する。また、本殿と太鼓橋で繋がる拝殿も、本殿とほぼ同時期の建立と推測される。鳴門市の中心市街地にあり、往時の商業盛んな時期に建てられた社が今に残っているものとして貴重である。



図11 本殿全景



図12 向拝組物

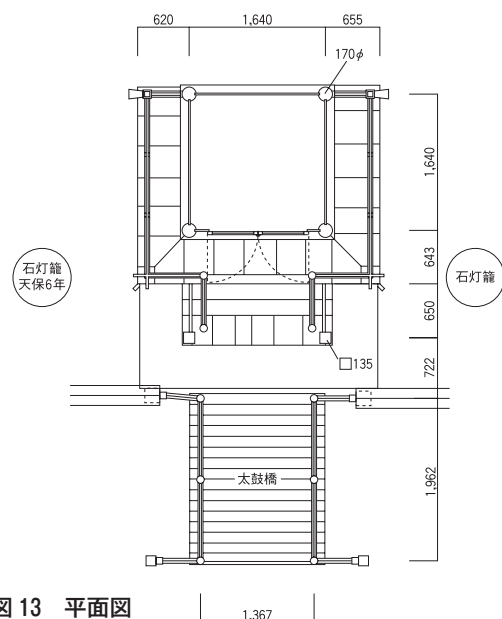


図13 平面図

3) 西宮神社本殿 (表 1 - 14)

鎮座地 - 撫養町岡崎二等道路東 39

[本殿] 木造 一間社流造 栩葺

身舎 - 円柱 (粽) 切目長押 内法長押 頭貫木鼻 (拳) 出三斗 中備彫刻墓股 二軒繁垂木 棧唐戸 (引違) 妻飾・虹梁 大瓶束

向拝 - 角柱 (几帳面) 虹梁型頭貫木鼻 (獅子) 出三斗連斗付 二軒繁垂木 三方樽縁 擬宝珠高欄 脇障子 (板) 昇擬宝珠高欄 階五級 (木口)

千木 - 無 檜魚木 - 無

(図 14 ~ 17)

この社は、鳴門市の東部、撫養町岡崎、妙見山の山麓に鎮座する。『鳴門市史下巻』によると、文化年間に発刊された『阿波志』に「西宮 在岡崎村 即蛭子」との記述がある。

本殿は、一間社流造栩葺で、覆屋に安置されており、基壇や背面の様子は確認できなかった。身舎部分は、円柱 (粽) を切目長押、内法長押 (彫金) で固め、横羽目板の壁を張る。開閉装置は引違の棧唐戸を填める。柱頭部は、頭貫木鼻 (拳) が載り、組物は出三斗で、柱間には中備墓股 (彫刻) が付く (図 15)。軒は二軒繁垂木とし、妻飾は虹梁の上に大瓶束を載せ棟木を支える (図 16)。

向拝は、几帳面取りの角柱を虹梁型頭貫木鼻 (獅子) で固める。柱頭部の組物は出三斗連斗付とし、中備彫刻墓股 (獅子, 牡丹) を詰め、繫海老虹梁で身舎と繋ぐ。縁は、三方一枚板のくれ縁とし、隅行に脇障子が付く。側面の高欄は欠落しているが、痕

跡が残っている。階は五級の木口階段とし、昇擬宝珠高欄が付く (図 17)。

身舎の墓股や木鼻、組物には彩色の痕跡が見られ、前身建物の転用の可能性も考えられる。建築年代は、棟札の確認はできていないが、向拝の絵様などの様式から、江戸後期以降の建立であると推測される。



図 15 本殿全景



図 16 本殿妻飾

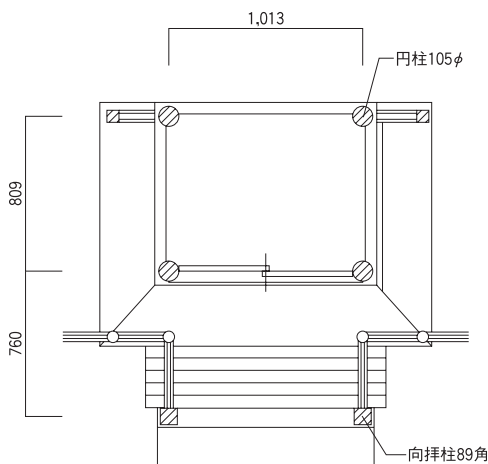


図 14 平面図



図 17 向拝正面

4) 法泉寺 本堂 (表2-13)

所在地 - 撫養町齋田字大池 57

木造 桁行 14.1m 梁間 14.5m 入母屋造

本瓦葺 向拝一間 破風

主屋 - 亀腹 円柱・角柱 (角面) 切目長押

内法長押 内法貫 虹梁型頭貫木鼻 (獅子)

薄台輪 出三斗 二軒繁垂木 障子

妻飾・大虹梁 二重虹梁 三重虹梁

曇股 大瓶束 平三斗

向拝 - 礎盤 (花崗岩) 角柱 (几帳面)

虹梁型頭貫木鼻 (獅子・拳) 皿斗 出三斗

詰組 繫海老虹梁 手挟 (籠彫)

二方切目縁 擬宝珠高欄 板階段五級

昇擬宝珠高欄 東立 貫

内陣 - 板張 鏡天井 (雲龍)

外陣 - 畳敷 格天井 (花鳥)

(図18~20)

この寺は、鳴門市東部の撫養町齋田に位置する浄土真宗本願寺派の寺院である。住職のお話と『阿波の社寺建築』によると、「慶長年間 (1596~1615) に播磨 (現在の兵庫県西部) の守護・赤松則村の一族である祐教 (1630 没) が開基した」と伝わる。

本堂は、鳴門市の寺院建築の中では大きな規模である。主屋は柱を切目長押と内法貫・長押で固め、

獅子鼻付の頭貫が載る。組物は出三斗で柱間に詰組を詰め、軒を二軒繁垂木とする。向拝は角柱を立て、獅子と拳鼻付の頭貫で固める。柱頭部の組物は皿斗と出三斗で構成され、中備彫刻と詰組を填める。主屋とは繫海老虹梁と手挟で繋ぐ (図19)。

平面は、内外陣と余間で構成される典型的な浄土真宗本堂の間取である。奥行四間を外陣とし、その奥に床を高くした内陣と両余間を配置する。外陣外側には正面と側面 (南側のみ) に縁を廻す (図18)。内陣まわりは彩色が施されており、内外陣境は内法長押上に彫刻欄間を詰め、頭貫・台輪・平三斗を設ける (図20)。また、来迎柱や上部の虹梁型頭貫・二重出組連斗付の組物は一段と華やかな仕上とする。

建築年代は、今回の調査で確認することができなかったが、『徳島県の近世社寺建築』によると棟札が存在し、文化13年 (1816) とあり、妻飾や虹梁の絵様からその時代を伺うことができる。内外陣まわりには修理や改造は見られず、当初の姿を留め、丁寧に維持管理されてきたことが伺える。側面や後部には手が増えられており、平成9年 (1997) に屋根と向拝部の修理等が行われている。

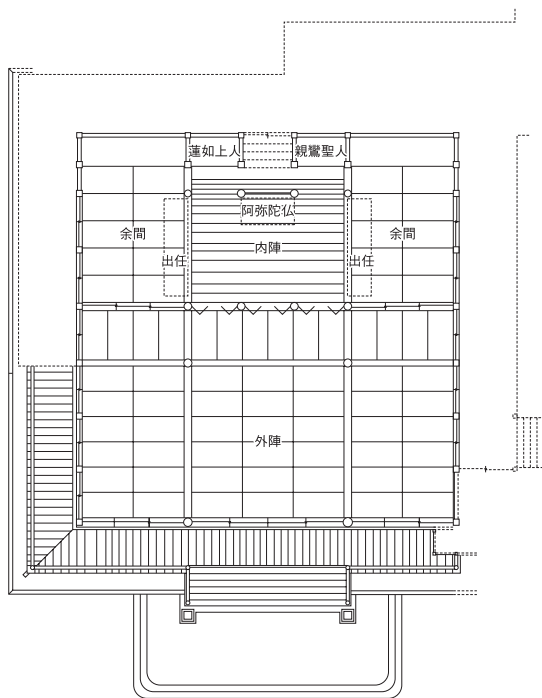


図18 本堂平面図



図19 本堂外観



図20 本堂内部

5) 長谷寺 観音堂 (表2-16)

所在地-鳴門市撫養町木津 1037-1

木造 正面三間 奥行四間 寄棟造 本瓦葺

主屋-円柱(粽) 切目長押 内法長押 頭貫木鼻
(拳) 厚台輪木鼻 出三斗 二軒半繁垂木
棧唐戸

向拝-角柱(几帳面) 虹梁型頭貫木鼻(象) 錫丈
彫 出三斗連斗付 彫刻慕股 手挟 二軒半
繁垂木 三方切目縁 縁柱 舟肘木

(図21~24)

この寺は、鳴門市の中央部、撫養町木津に建ち、藩政期に駄路寺に定められた8カ寺の一つで、由緒ある寺院である。

観音堂は、正面三間、奥行四間に縄破風の向拝が付く。三方に切目縁が廻り、和泉砂岩の切石の礎石の上に縁柱で桁を受け、本瓦葺の寄棟造の屋根を支える。棟には蜂須賀家の卍紋が付く(図22)。

主屋は、円柱(粽)に切目長押と内法長押で固め、柱頭部には頭貫木鼻(拳)と厚台輪が載る。組物は出三斗とし、軒は二軒半繁垂木としている。

向拝部分は、几帳面取の角柱を立て、虹梁型頭貫木鼻(象)で固め、主屋側へは手挟が取り付く。柱頭部には大斗を置き、出三斗連斗付で軒を受け、中備には彫刻慕股を填める(図23)。内部の間取りは、前筋二間を外陣とし、その奥を内陣とする(図24)。

長谷寺の資料(上巻)によると、万治4年(1661)

の棟札があり、大工藤原美馬宅兵衛尉正家と記されている。元禄9年(1696)に屋根の修理をしており、寛保元年(1741)、文政3年(1820)の修理記録がある。

明治初期には神仏分離の影響を受け、隣接する現在の金刀比羅神社の境内に建っていたものを明治22年(1889)に移築し、その時に内陣の天井の一間一花の絵天井が奉納された。さらに昭和9年(1934)に、曳家をして現在の位置に移している。

修理や移築の際に、傷みのある材料は取り替えられ、正面や側面の開閉装置にも改変がみられるものの、保存状態も良く、当時の建築様式を知る上で貴重な遺構である。



図22 正面



図23 向拝



図24 内陣

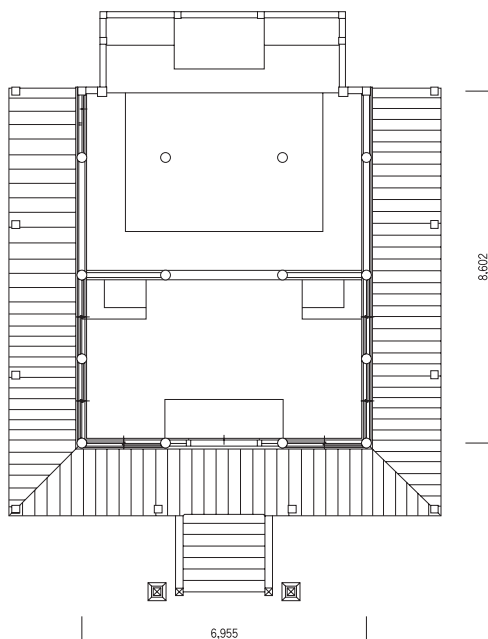


図21 平面図

5. おわりに

今回の調査では、神社建築に、幣殿と本殿を繋ぐ渡り廊（橋）が多く見られ、また、その下にしめ縄や賽銭箱を置き、下をくぐって参拝できるようになっている神社も幾つか見られた。これは少しでも神様の近くで参拝をしたいという信仰の表れかもしれない。このような形式の類例が近隣の市町村や他県に存在するかは、今後の調査に委ねたい。また、旧市街地に江戸中、後期の神社本殿が幾つか現存し、中でも木津の八幡神社本殿は様式から推察する限り、建築年代は江戸前期頃まで遡る可能性がある。

寺院建築では、四国霊場の札所である霊山寺や極楽寺など近世、近代の建物も多く確認できた。また、1990年に発刊された『徳島県の近世社寺建築』に掲載されている8カ寺のうち3カ寺で建替えが見られたものの、5カ寺の貴重な建造物が今も残っており、今後の適切な維持管理を期待する。

今回調査した社寺においては、棟札を調査、確認することができなかった。棟札は建築年代を知る上で重要な手掛かりとなるため、取り扱いに注意して、適切に保管して頂きたい。また、今回の調査においては、たくさんの神社、寺院の関係者、住民の方々のご協力を頂きました。この場を借りてお礼を申し

上げます。

参考文献

- 鳴門市史編纂委員会（1988）：『鳴門市史下巻』鳴門市。
 徳島県神社庁教化委員会（1981）：『徳島県神社誌』徳島県神社庁。
 奈良国立文化財研究所編（1990）：『徳島県の近世社寺建築（近世社寺建築緊急調査報告書）』。徳島県教育委員会。
 阿波のお堂の風俗研究会（1988）：『阿波のお堂』。徳島県出版文化協会。
 （社）徳島県建築士会阿波のまちなみ研究会（1997）：『阿波の社寺建築』阿波のまちなみ研究会。



図 25 阿波井神社（渡り廊）



図 26 西宮神社（渡り廊）



図 27 金刀比羅神社（渡り廊）



図 28 事代主神社（太鼓橋）

Architecture of shrines and temples in Naruto City, Tokushima, Japan

KUROSAKI Hitoshi*, KITSUMOTO Miho, SAKAGUCHI Toshiji, SAKAMAKI Nobuyo, NAKANO Masahiro and MIYATA Yasunori.

* 28-1, Gongen Minamihama Muya-cho, Naruto, Tokushima 772-0003, JAPAN

Proceedings of Awagakkai, No.61 (2017), pp.101 – 112.